

○広島県内の発生状況

区 分	本年	前年	前年同期比	
			増減数	増減率
人傷事故	1,666件	1,578件	88件	5.6%
死者数	22人	23人	-1人	-4.3%
負傷者数	1,947人	1,857人	90人	4.8%

○福山西署管内の発生状況

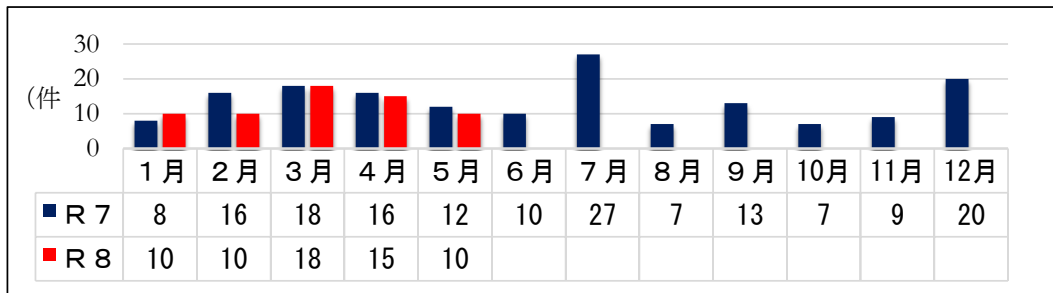
区 分	本年	前年	前年同期比	
			増減数	増減率
人傷事故	63件	70件	-7件	-10.0%
死者数	0人	0人	0人	0.0%
負傷者数	72人	89人	-17人	-19.1%

○管内道路別発生状況及び多発事故形態(人傷事故)

区 分	件 数	構成率	主な事故形態
国 道 2 号	11件	17.5%	○ 追突 23件 ○ 出会い頭 17件 ○ 歩行者事故 11件
県 道	27件	42.9%	
市 道	24件	38.1%	
そ の 他	1件	1.6%	駐車場内等



○管内の月別交通事故発生状況(人傷事故)



広島県内の交通事故情勢について



(1) 5月末現在の交通死亡事故の特徴

- 死者数は22人(前年同期比1人減少)
- 年齢層別では、75歳以上が14人(前年同期比6人増加)で最多
- 道路形状別では、交差点が17人(前年同期比6人増加)で最多
- 事故類型別では、単独が6人(前年同期比4人減少)で最多

(2) 高齢者(65歳以上)の交通死亡事故の特徴

- 死者数は15人(前年同期比5人増加)
- 年齢層別では、75~79歳が7人(前年同期比7人増加)、85歳以上が7人(前年同期比1人増加)で最多
- 道路形状別では、交差点が14人(前年同期比9人増加)で最多
- 当事者別では、歩行者が8人(前年同期比1人増加)で最多



令和8年広島県交通安全年間スローガン
『譲り合い ハンドル越しの 思いやり』